

原市場聖書教会

NO. 814

週 報

年間聖句

**だからこそ、あなたがたはあらゆる熱意を傾けて、
信仰には徳を、徳には知識を、
知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、
敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。**

第二ペテロ 1章 5～7節



2020. 11. 8

主日礼拝

2020年 11月 8日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：勝山幸子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：渡辺恵姉

賛	美	「土の器」	—	同
祈	り		司 会	者
今月の賛美		「いのちの光」	—	同
使徒信条			—	同
主の祈り			—	同
賛	美	聖歌331番「きよきとまことに歩まん」	—	同
献	金		—	同
感謝の祈り			渡 辺 恵 姉	
賛	美	聖歌404番「イエスはなれを呼びたもう」	—	同
聖書朗読		創世記3章1節～7節	司 会	者
説	教	「滅びの道は好ましく見える」	若 村 和 仁 師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌529番「ゆきてつげよあまねく」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若 村 和 仁 師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会 者	

●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「滅びの道は好ましく見える」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記3章1節～7節

- 1, さて蛇は、神である主が造られた野の生き物のうちで、ほかのどれよりも賢かった。蛇は女に言った。「園の木のどれからも食べてはならないと、神は本当に言われたのですか。」
- 2, 女は蛇に言った。「私たちは園の木の实を食べてもよいのです。」
- 3, しかし、園の中央にある木の实については、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ』と神は仰せられました。」
- 4, すると、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。」
- 5, それを食べるそのとき、目が開かれて、あなたがたが神のようになって善悪を知る者となることを、神は知っているのです。」
- 6, そこで、女が見ると、その木は食べるのに良さそうで、目に慕わしく、またその木は賢くしてくれそうで好ましかった。それで、女はその実を取って食べ、ともにいた夫にも与えたので、夫も食べた。
- 7, こうして、ふたりの目は開かれ、自分たちが裸であることを知った。そこで彼らは、いちじくの葉をつづり合わせて、自分たちのために腰の覆いを作った。

今月の賛美

いのちの光

作詞・作曲 長沢 崇史

A D F#m E

尽きることのない あなたのあいが わたしをつつむ

5 A D F#m E

あふれるよろこび すべてのものが あなたをうたう やみ

9 Bm A/C# D Bm Esus4 E

を消し去る いのちのひかりすべてをすてた あい 手

13 A D F#m E

を の ぼ し て ひ か り は な て あ な

17 A F#m Bm E A

た と あ ゆ む そ れ は す ば ら し い い の ち の 日 々 よ

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

メッセージ ポイント

先週のポイントを復習します。

①神は人に必要なものをすべて整えて下さり自由が与えられていた。

②人間が神から離れ自分勝手に善悪を判断する先は死であることを神は忠告された。

③人にふさわしい助けを与えて下さった。

神は最初の人アダムにエデンの園を用意して下さり、そこには必要な物を全て整えて下さっていました。必要な物はすべて用意され何一つ不自由なく生きていました。しかし、ただ一つだけは越えてはならない一線を引かれました。神が最初の人アダムに忠告した一つの事とは、人が神になってはならないということです。神のようにすべてを知れるという善悪の知識の木だけは食べてはいけないと言われたのです。その一線だけは、こえてはならないと言われたのです。

しかし、アダムとエバはサタン（蛇）の誘惑に負け、その一線を越えてしまうこととなってしまいます。今日は、アダムとエバが、サタンの誘惑に会い負けてしまうところから学びます。このアダムとエバの罪の本質は、今現代を生きる私たちにも引き継がれています。だからこそ、しっかり学びその罪から解放されるものでありたいのです。

1、蛇（サタン）の誘惑（人の欲を駆り立てる方法で誘惑した）

① 神の言葉をゆがめてエバに語りかけた。

★神がすべて禁止されたかのように言い換えている。

② サタンはエバを疑わせた。

3章1節「神は本当に言われたのですか？」神は決して園の木のどれからも食べてはならないなんて入っていないのです。しかし、サタンは神をひどい人のように仕向け、エバを思い込ませていった。

③ サタンは神の言葉を否定した。

3章4節 すると、蛇は女に行った。「あなたがたは決して死にません。

5節 それを食べるそのとき、目が開かれて、あなた方が神のようになって善悪を知る者となることを、神は知っているのです。」

2、サタンは神の愛を疑わせ人に罪の扉を開かせた。

3、自己中心に物事を見る目が開かれた。

①神の前にありのまま出られないことに気づかされた。

②他人に対しても、自分の姿が見せられなくなった。

③自分自身に対しても自分を隠したい自分の期待していた者では無いことに気づいた。

●まとめ

①蛇（サタン）の誘惑（人の欲を駆り立てる方法で誘惑した）

②サタンは神の愛を疑わせ人を神から引き離した。

③神中心ではなく自己中心に物事を見る目が開かれた。

結論 好ましく見えた道は神から離れた苦しみの道となった。

私たちは、このアダムとエバのことを他人ごとでは見られないのではないのでしょうか。まるで今現代の私たち人間の姿を見ているかのようにも感じさせられます。

私たち人間の罪の原点は変わっていないのです。

だからこそ、素直にこの弱さを認め、神に答えをいただくよう求め続けなければならないのです。

自分たちでは、解決できないからこそ、イエスキリストがこの地上に来て下さったのです。罪の身代わりとなって下さったのです。その愛を私たちは感謝していつも受け取る者であり、その愛を模範とした行動を実践する者でありたいのです。

報 告

- ★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。
- ☆体調不良の方は、礼拝出席を無理せず zoom にて礼拝を中継いたしますのでご利用ください。また、礼拝堂に入られる時には、手の消毒をよろしく願います。
- ☆11月に入っても感染の終息が見えません。礼拝中の賛美ですが、引き続き番数を減らし礼拝をお捧げいたします。ご理解ご協力願います。
- ★11月以降の予定
昼食は11月もお休みいたします。zoomでの礼拝中継はしばらく継続する予定です。
- ★11月平日の集会予定
 - ・こひつじタイム11月17日(火)、
 - ・赤毛のアンは11月10日、24日(火)

11月の誕生日

6日 本多翔兄 7日 渡辺愛秀兄 石井颯人兄 18日 ジェニファー姉 20日 渡辺愛昭さん

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・11月9日(月) 関東宣教区教師会 (会場: オンラインにて)
- ・11月10日~11月13日(火~金) NPO 法人あまやどり奉仕 (場所: 高麗聖書教会)
- ・11月12日(木) hi-b.a. 木曜合同集会 (会場: オンラインにて)
- ・11月13日(金) hi-b.a. 金曜合同集会 (会場: オンラインにて)

本日午後の予定

☆礼拝後運営委員会

☆礼拝後昼食会はありますが自家焙煎珈琲をご用意しています。
ご自由にお交わり下さい。

次週(11月15日<日>)

司 会: 本多崇兄
聖 書: 創世記3章8節~13節
説 教: 「罪を犯した人を探し声をかけられる主」若村和仁師
奏 楽: 本多こずえ姉
讃 美: 「花も」 今月の賛美「いのちの光」
聖歌174、聖歌501、聖歌472、聖歌383
受 付: 本多節子姉 献金感謝祈祷: 本多祐子姉

先週の名集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
11月1日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	3人			3人
	礼 拝	3人	6人	12人	21人
		(礼拝はオンライン参加者6名を含む)			
	夕 礼 拝		お休みでした。		
11月4日(水)	祈 り 会		1人	1人	2人

集会案内

11月10日(火)	赤毛のアン(手芸&洋裁クラス)	10:00~12:00頃
11月11日(水)	祈 り 会	10:30~12:00頃
11月15日(日)	ハレルヤキッズ	9:30~10:15
	礼 拝	10:30~12:00

頌 栄

聖歌383

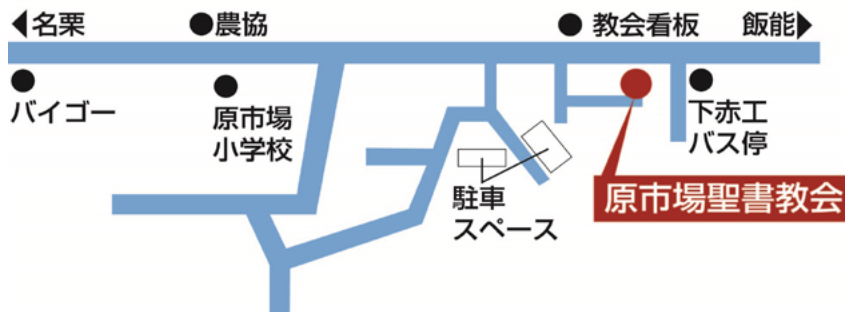
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁